

東北大学と第一生命およびNTTデータが包括連携協定を締結 ～産学連携による「イノベーション創出」と「地方創生」～

国立大学法人東北大学（総長：大野 英男、以下「東北大」）と第一生命保険株式会社（代表取締役社長：稲垣 精二、以下「第一生命」）および株式会社NTTデータ（代表取締役社長：本間 洋、以下「NTTデータ」）は、産学連携による「イノベーション創出」と「地方創生」を通じた社会課題の解決を目的に、包括連携協定を締結しました。

1. 包括連携協定項目

- (1) QOL向上と健康寿命延伸に資する研究
- (2) データサイエンスのプロフェッショナル人財育成
- (3) 先端技術・ベンチャー企業の事業化支援・投資
- (4) 東北大キャンパス・地域における事業基盤の強化支援



2. 包括連携協定締結の背景と目的

東北大は、開学以来の「研究第一主義」の伝統、「門戸開放」の理念および「実学尊重」の精神を基に、数々の教育研究成果を挙げてきました。指定国立大学として、創造と変革を先導し、社会とともにある大学として世界の発展に大きく貢献していくことを目指しています。また、未来型医療をはじめとする先端研究においては、その社会実装を分野横断で推進し、産学共創によるオープンイノベーションに取り組んでいます。

第一生命は、QOL向上や健康寿命の延伸に資する価値創造・顧客体験の提供に向けて、InsTech¹による新たな商品・サービスの開発を推進するとともに、データサイエンティストの育成強化や、成長期待の高い先端テクノロジー・ベンチャー企業の発掘・投資を行っています。

また、N T Tデータは、AI関連技術やビッグデータ解析技術の強みを生かし、第一生命と協力して生命保険ビジネスへの応用やオープンイノベーションプログラムを実施してきました。

このたび、第一生命とN T Tデータは、互いに有する技術・機能をもって協力体制を構築し、産学連携による「イノベーション創出」と「地方創生」に取り組むために、東北大との包括的な連携協力を行うことといたしました。

3. 主な取組事項

包括連携協定項目	取組事項
QOL向上と健康寿命延伸に資する研究	<ul style="list-style-type: none"> ● 東北大の研究シーズ、第一生命の保険医学の知見、N T TデータのAI・ビッグデータ解析技術等を共有し、QOL向上・健康寿命の延伸に資する共同研究実施 ● 東北大のライフサイエンス分野研究組織や第一生命イノベーション・ラボによる実証実験、社会実装に向けた共同開発実施
データサイエンスのプロフェッショナル人財育成	<ul style="list-style-type: none"> ● 東北大の「データ駆動科学・AI教育研究センター（予定）」を中核とした、データサイエンス教育プログラムの開発、実践教育の展開 ● 第一生命の企業インターンシップを活用した、東北大生の就業支援
先端技術・ベンチャー企業の事業化支援・投資	<ul style="list-style-type: none"> ● 東北大ベンチャーパートナーズファンドを通じたベンチャー企業への投資 ● 東北大を含む東北地方大学の研究成果を活用したビジネスシードの事業化支援（オープンイノベーションプログラムの共同開催等）
東北大キャンパス・地域における事業基盤の強化支援	<ul style="list-style-type: none"> ● 民間企業の誘致拡大に向けた魅力あるキャンパス整備の推進（企画支援等） ● 第一生命の運用ノウハウを生かした大学不動産等アセット利活用・運用の推進

※ 協議・検討中の事項を含みます。

¹ InsTechとは、保険ビジネス（Insurance）とテクノロジー（Technology）の両面から生命保険事業独自のイノベーションを創出する活動であり、最優先の戦略課題として、第一生命グループ全体で推進しています。外部の開発力・アイデアを積極的に取り入れ、他業態との連携（エコシステム）を実現しながら、生命保険業界全体のイノベーションをリードしていくことを目指します。